

公表日
令和 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和2年度東九州道地すべり解析外設計業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所長 金納 聰志 宮崎市大工2丁目39番地
契約年月日	令和 2年 6月 3日
契約業者名	(株)エイト日本技術開発 九州支社
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区住吉3-1-80
契 約 金 額	49,302,000円(税込み)
予 定 價 格	49,302,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	宮崎県宮崎市清武町～日南市北郷町
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 2年 6月 4日
履行期間(至)	令和 3年 3月31日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和2年度東九州道地すべり解析外設計業務
2. 履行場所 宮崎県宮崎市清武町今泉～日南市北郷町郷之原地内
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区住吉三丁目1番80号
会社名：株式会社エイト日本技術開発九州支社
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、東九州自動車道（清武～北郷）の令和4年度開通に向けた芳ノ元地区頭部排土の確実な事業進捗を図るため、地下水低下効果に伴う各種設計及び検討、最適な時期に検討会に諮るため適切な事業進捗の管理を行うとともに検討会等の資料作成を行うものである。

2) 業務の内容

- | | |
|------------------------|----|
| ・地下水低下効果を踏まえた安全率の検討 | 一式 |
| ・地下水低下効果を踏まえた頭部排土工修正設計 | 一式 |
| ・頭部排土量に応じた法面設計 | 一式 |
| ・事業進捗管理・更新 | 一式 |
| ・検討会資料作成 | 一式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を29者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に特定テーマの「芳ノ元地区での地下水低下に伴う切土及び法面の安定的に施工を行うまでのリスク評価と工法選定の留意点について」に対する技術提案について、「実現性（説得力・提案内容の裏付け）」について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4 第三号により、上記契約の相手方業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
宮崎河川国道事務所 工務第三課長